



サンセイランディック関西だより



サンセイニュース

9月に入り、徐々に暑さが和らいできたように感じますが、これから台風の季節がきたり、連日の地震により南海トラフに関連する地震注意報もあったりと、日々の生活が少し怖いように感じておりますが、皆様は災害に備えた準備をしていますでしょうか。特に小さなお子さんがある場合、気をつけたいのが「食べ慣れていない非常食」です。子どもの性格によっては、食べたことのない非常食に抵抗を感じる場合があります。いざ被災生活が始まったときに、なかなか食事に手を付けないとなるのは困るもの。栄養面や体力の面からも不安が生じます。

そのため、なるべく食べ慣れているようなタイプの非常食や、普段の食生活で非常食を取り入れるなどして、対応していくことも大事ですね。災害が発生してから慌てないように、普段の生活の中でシミュレーションをしておくことも大切です。いざというときのためにも、備蓄や避難訓練などのできることを日ごろからコツコツと進めましょう。



先日、とある行政の移住定住政策で25年間住み続けると土地と住宅が無償で譲渡されるというニュースを拝見しました。諸条件はあるようですが、既に全国から多数の申し込みがあり、追加の住宅を整備されているようです。実は、地域活性化といった事業を弊社もおこなっております。権利調整を主な事業にしている当社ですが、地域活性化の一環として岩手県八幡平市にあるペンションを運営しております。地方の空き別荘や後継者の不在による地域活力の衰退などを弊社の権利調整のノウハウを活かし、相続問題等を解決し、地域の観光と経済をもりあげていきたいと考えております。またこのような、底地や居付きなどに加えてサンセイランディックが取り組んでいるその他の事業につきましても皆様にご報告できるようにいたします。



はちまんたい
観光活性化合同会社

社員のつぶやき



お盆の夏季休暇は皆様どのようにお過ごしされましたでしょうか。私は両親の実家が徳島なので、毎年阿波踊りを見に行っています。阿波踊りも最高ですが、その中で飲むお酒がさらに最高なんです。ただ今年は妻と娘二人（4歳と2歳）と姪っ子（6歳）で見に行ったのですが、綿あめが食べたい！かき氷が食べたい！人が多い！とその時は駄々に駄々を重ねられ悲惨な状況でした。挙句の果てには、道端の大道芸人さんを応援したい！と多額のチップ（パパのお金なのにね）を払わされ、子供が“応援したい”という気持ちを無下にできませんでした。あの大道芸人さん、これからも応援してます！営業：藤田（関西支店）



底地・居付きの情報をお寄せください!!



株式会社サンセイランディック



関西支店

〒541-0041 大阪市中央区北浜3-5-29

日本生命淀屋橋ビル12階

TEL：06-4706-0040(代表) FAX：06-4706-0045

京都支店

〒600-8008 京都市下京区四條通烏丸東入ル長刀鉾町8

京都三井ビルディング6F(移転しました!)

TEL：075-241-0188(代表) FAX：075-241-0199